

ライアテール

分類：メダカ目 メダカ亜目 卵生メダカ科
 学名：*Aphyosemion australe*
 英名：Lyre tail

アフリカ中部のガボン、コンゴの淡水域が原産地で、大きな湖から小さな水溜りにまで広く生息している。体長は雄が5cmで雌はやや小さい。体型は円筒形で尾鰭は特異な竖琴状で、体色は暗い赤褐色の地に緑色の光沢に輝く。雌は体色が雄より地味である。背鰭と臀鰭は良く発達して上下対象の位置にある。他の魚との折り合いも良く、丈夫で混飼育も出来る。食性は小さな生きもののみを捕食し、他のものは食べない。

同属の *Aph. coeruleum* は12cmになる大型種で尾鰭はフォーク状で、その中間部が赤い。体色はうすめのブルーの地に濃い目の横縞が見られる。



年号入



Aph. coeruleum



Aph. coeruleum



ペヘレイ

分類：スズキ目 ボラ亜目 トウゴロイワシ科
 学名：*Baslichthys platensis*
 英名：Pejerrey

アルゼンチンとブラジルの国境を流れるラプラタ川を中心としたパラグアイやウルガイ及びボリビア等の温帯地方の湖沼や川の中流、下流及び沿岸水域が生息地。成長が頗る早く一年で15~20cm。2~3年で50~60cmの親魚となる。水温は年間5~28℃と可成りの広温帯である。口は小さく餌料は動物性のプランクトン、水性の昆虫とその幼生及小エビ等である。

神奈川県淡水魚養殖場に移植され津久井湖に放流されている。味は淡白でキスに似ている。現地では各種の日本料理の種として利用され、アルゼンチンでは南米一の美味な魚と呼ばれている。

